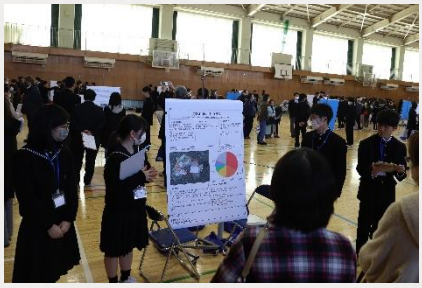
Issue 07 /October 2026

SSH×探究活動 NEWSLETTER



校内発表会について～お知らせ～

１年生：１月12日（火）@校内
13：40～
２年生：１月19日（火）@校内
13：40～

探究活動の成果をポスター発表形式で発表します。保護者の方の参観も可能ですので、ぜひご予定ください。
詳細は11月下旬ころを目途にClassi等でお知らせいたします。

UPCOMING EVENTS

＊グリーン×デジタル共創リーダー養成プログラム
～Oct.26(月)応募締切
東京農工大学主催。12月12(土),13(日)日@電気通信大学
現場で学び、地域を知り、技術で社会課題を解決する次世代のグリーン×デジタル共創リーダーを育成するプログラム。

＊八大学工学系女子学生の進路選択
Nov.11@Zoomウェビナー
進路選択は、大きな決断です。興味はあるけれど不安や疑問がつきもの。このイベントでは、八大学で活躍する先輩たちが、ホンネを語ります。
男子学生・保護者の参加も可能です。

八大学とは：北海道大・東北大・東京科学大・東京大・名古屋大・京都大・大阪大・九州大です。





写真：ＧＳＰの様子

今月のトピック

世界と繋がる知の体験
～GSP（グローバル・サイエンス・プログラム）～

Ｌ&Ａデイを活用して１年生はＧＳＰ（グローバル・サイエンス・プログラム）に取り組みました。留学生と英語での対話を通じ、自らの視野を広げる貴重な体験となりました。これまでの「学びの技法」や夏休みの「桐生探訪フィールドワーク」で捉えた地域の現状を、多様な価値観の中でどう伝えるかを考える機会となりました。言葉の壁や文化の違いに戸惑いながらも、身近な課題が世界共通の問いと繋がっていることに気づくことを期待します。

今後は興味のある分野ごとに班を組み、研究テーマを決めます。インタビューやアンケートなど地域の方のご協力も得ながら探究活動を進めます。

専門家から学ぶ「データサイエンス講座」を開催！
「勘や感想」から脱却し、データを「科学的根拠」へと昇華させる

群馬大学関名誉教授から『データサイエンス講座～データ解析の基礎～』各種実験・観測データのバラツキや統計的な有意性を客観的に評価する手法を講義していただきました。

前橋国際大学奥田教授から『データサイエンス講座～統計学の基礎～』アンケートや社会調査のデータを「単なる感想の集計」で終わらせず、統計学の基礎を用いて社会の因果関係を暴く手法を講義していただきました。

自分たちで得たデータをどのように扱うのかを想定し、データ収集を進めていくことを期待しています。

Message from the Chief

「データサイエンス」という客観的な眼鏡を手に入れた２年生と、「世界」という広い視点に触れた１年生それぞれに学びがあったと思います。他者に伝える（発信する）という探究プロセスは、自分の思考の曖昧さを気付かせてくれる最大の学びです。同じ班のメンバーや担当教諭との対話や考え方の摩擦を楽しみ、試行錯誤しながら問いや仮説を立て、検証する方法を見つけていってほしいと思います。